

主題：キリストを経験し、享受し、表現する

メッセージ 45

ヘブル人への手紙において（5）

信仰の創始者また完成者

聖書：ヘブル 11:1, 6. 12:1-2. ローマ 3:22, 26. I テモテ 1:4

I. 神のエコノミーは信仰の中にあります—— I テモテ 1:4 :

- A. 信仰は、神が人と共にご自身の新約エコノミーを遂行する唯一の道です——ヘブル 11:6。
- B. 神の新約エコノミーは、信仰の中にある事柄、すなわち、信仰という領域と要素の中にある事柄、キリストを通して神の中にある事柄です—— I テモテ 1:4。
- C. 信仰は、人々が神の新約エコノミーにおいて神と接触するための唯一の要求です。それはすべての霊的な祝福を受けるための基礎です——ヨハネ 20:29. ヘブル 11:1, 6
:
 - 1. キリストの中にある信者たちの信仰は、彼らが神の御子のパーソンを最も尊い方として評価することと関係があります—— 12:2. マタイ 17:5。
 - 2. 真の信仰とはキリストご自身であり、彼はわたしたちの中へと伝達されて、彼を信じるわたしたちの能力となります。主イエスがわたしたちの中へと伝達された後、彼は自然にわたしたちの信仰となり、わたしたちは彼の信仰によって、またわたしたちの信仰としての彼によって彼を信じます——ローマ 3:22, 26。
 - 3. 神の御子の信仰は、わたしたちの中にあるイエス・キリストの信仰を指しています。それはわたしたちが彼を信じる信仰となりました—— 22, 26 節. ガラテヤ 2:16, 20 :
 - a. わたしたちが彼を見つめ、彼に聞き、彼を尊ぶとき、彼はわたしたちの中に信仰を生み出し、わたしたちが彼を信じることができるようにします—— II コリント 3:18. ヘブル 12:2。
 - b. 彼はわたしたちの中で信仰となり、わたしたちはその信仰によって彼を信じます。この信仰は彼の中にある信仰であり、それはまた彼に属する信仰です——ローマ 3:22, 26. ガラテヤ 2:16, 20。
 - 4. 信仰は、神が手順を経て究極的に完成されたことを通して、わたしたちにとって神であるすべてを、わたしたちが経験し、享受し、あずかるための道です—— II コリント 13:14. ガラテヤ 3:2, 5, 14。

II. イエスは信仰の創始者、すなわち信仰の創設者、開始者、源、要因です——ヘブル 12:2 :

- A. 信者の信仰は、実は彼ら自身の信仰ではなく、彼らの中へと入って彼らの信仰となるキリストです——ローマ 3:22 とフットノート 1. ガラテヤ 2:16 とフットノート 1
:
 - 1. わたしたちが信じることは、キリストが引き付けることに対する反応として、わ

たしたちがキリストを評価することです——ローマ 10:17。

2. わたしたちがそれによって救われた信仰は、わたしたちが主から受けた尊い信仰、すなわち、神が割り当てた信仰です——Ⅱペテロ 1:1. コロサイ 1:12。
 3. わたしたちは他のものすべてから目を離し、一つのものに完全に注目することによって、イエスをひたすら見つめる必要があります——ヘブル 12:1-2. 雅 1:4. 詩 27:4。
 4. わたしたちがイエスをひたすら見つめるとき、彼は命を与える霊として（Ⅰコリント 15:45 後半）彼ご自身、すなわち彼の信じる要素をわたしたちに伝達します。
 5. この信仰はわたしたち自身からのものではなく、彼からのものです。彼は信じる要素としてのご自身をわたしたちの中へと分け与えます。それは彼がわたしたちに代わって信じるためです——エペソ 2:8。
- B. 信仰とは、実体化する能力、すなわち見えない事柄や望んでいる事柄を実体化し、それに実体を与える能力のことです —— ヘブル 11:1 :
1. 目は見ることのためであり、耳は聞くことのためであるように、わたしたちの信仰は目に見えない霊的な世界をわたしたちの中へと実体化するための感覚です —— Ⅱコリント 4:13 :
 - a. わたしたちは、信仰の霊、ミングリングされた霊を活用して信じ、わたしたちが主について経験したことを語らなければなりません。
 - b. 信仰は、わたしたちの思いの中ではなく、聖霊とミングリングされているわたしたちの霊の中にあります。疑いは、わたしたちの思いの中にあります。
 2. わたしたちは見えるものではなく、見えないものに目をとめ、見つめます。なぜなら、見えるものは一時的ですが、見えないものは永遠であるからです —— 18 節 :
 - a. クリスマン生活は、見えないものの生活です —— ローマ 8:24-25. ヘブル 11:27. Ⅰペテロ 1:8. ガラテヤ 6:10。
 - b. 召会の墮落は、見えないものから見えるものへと墮落することです。主の回復は、彼の召会を見えるものから見えないものへと回復することです —— ヨハネ 20:25-29. Ⅱコリント 5:7. ローマ 8:24-25. ヘブル 11:1. Ⅰペテロ 1:8。
 3. 信仰とは、見えないものをわたしたちに確信させ、わたしたちが見ていないことを確認させます。ですから、それは見えないことの証拠、証明です —— ヘブル 11:1。
- C. 信仰とは、「神はある」ことを信じることです —— 6 節. 出 3:14. イザヤ 44:6. ヨハネ 8:24, 28, 58. 18:5-6 :
1. 信仰がなければ、神に喜ばれること、神を幸いにするにはできません —— ヘブル 11:6 前。
 2. 「神に進み出る者は、『神はある』ことを信じ」なければなりません —— 6 節中 :
 - a. 「神はある」ことを信じることは、彼がわたしたちにとってすべてであり、わたしたちは無であることを信じることです —— ヨハネ 8:58. 6:35. 10:11. 11:25. 14:6. 15:5. 伝 1:2。
 - b. 「神はある」ことを信じることは、「わたしたちはない」ことを暗示します。

彼はすべて事においてただひとりの方、唯一の方でなければならず、わたしたちはすべての事において無でなければなりません —— ヘブル 11:6 後。

- c. 「神はある」ことを信じることは、わたしたちの自己を否むことです。全宇宙において、彼はあって、わたしたちすべては無です —— ルカ 9:23. ガラテヤ 2:20。
- d. 主はタルソのサウロに語りかけた時に告げました、「わたしはイエスである」。主はこう言っておられました、「わたしは大いなるわたしはあるである。わたしはある方である。あなたは『わたしはある』こと、そして『あなたはない』ことを信じなければならない」 —— 使徒 9:5。

Ⅲ. イエスは信仰の完成者、すなわち信仰の成就者また完結者です —— ヘブル 12:2 :

- A. 主イエスは信仰の完結者として、絶えずご自身をわたしたちの中へと、信じる要素また能力として注入しています。
- B. わたしたちが彼をひらすら見つめるとき、彼は天、命、力をわたしたちに供給し、彼であるものすべてをわたしたちに伝達し、注入して、わたしたちが天のレースを走り、地上で天的生活を生きることができるようになります —— II コリント 3:18。
- C. わたしたちはみな質において同じ信仰を持っていますが、わたしたちが持っている信仰の量は、どれだけわたしたちが生ける神と接触して、彼がわたしたちの中で増し加わったかにかかっています —— ローマ 12:3 :
 - 1. わたしたちの信仰は、わたしたちの中にある信仰である三一の神と接触することを通して発展し、完成します —— I テサロニケ 5:17。
 - 2. そのような信仰を受ける方法は、主を呼び求め、彼に祈り、彼の言葉を祈り読みすることによって、信仰の源である主、すなわち手順を経て究極的に完成された神と接触することです —— ヘブル 4:16. ローマ 10:12. II テモテ 2:22. エペソ 6:17-18. ヘブル 4:2。
 - 3. わたしたちが彼と接触するとき、彼はわたしたちの内側であふれ、わたしたちの間には信仰の相互性があります。わたしたちは互いの信仰によって励まされます —— ローマ 1:12. ピレモン 6。
- D. わたしたちが絶えず彼をひらすら見つめるとき、彼はわたしたちが天のレースを走るために必要とする信仰を成就し、完結してください —— ヘブル 12:1-2。